



風車ロゴマーク

広報

せと

2003
平成15年

12

No. 367



2、3年生が「動物村コンテスト」の劇を上演

学芸会 みんなの出番が まってるよ

(スローガン 賞賛 和也君 5年)

進成小学校(阿部美恵校長以下児童31名)では、12月7日(日)に学芸会が行われ、児童達は本番に備え早くから練習に励んできた成果を家族の前で披露しました。

会場には、この日を楽しみにしていた保護者や家族の皆さんがたくさんつめかけ、子ども達の出番を待ちわびていましたが、児童達の劇が始まると名演技に溢かい拍手を浴びていました。

また、先生やお父さん方の出し物では、個性的なパフォーマンスやユーモラスな動きに会場から笑い声が起こり、楽しい雰囲気に包まれていました。

今月の主な内容

今年を振り返って	2~3
職員給与の公開	4~5
11月臨時議会報告	6
定住促進事業・体験ツアー開催	7
三崎高校だより	8
第一分署だより・みんなの作品	9
お知らせ	10~11

2003年

今年を

ふりかえって

2003年も残す所、後わずかとなりました。今年も様々な出来事がありました。今尚、尾を引くイラク戦争では、つい先日、日本人外交官の尊い命までも奪われ、日本中が悲しみに包まれました。又、「新型肺炎サース」が猛威を振るい世界中を震撼させたのも記憶に新しいと思います。早く平和な世界が訪れ、誰もが明るく幸せな年を迎えられますように。



3月 川之浜小学校開校式



3月 三机保育園完成



5月 高齢者総合福祉施設「瀬戸あいじゅ」完成
6月 開設 現在、特養に35人、グループホームに9人、ケアハウスに17人が入所中



伊方町・瀬戸町・三崎町合併協議会

1月 合併協議会法定協議会へ移行
7月 三崎町加入



8月 子ども会議開催



5月 瀬戸町最後の町民運動会



11月 瀬戸中学校統合10周年 記念文化祭開催

8月 風車11基完成 10月 運転開始



風車まつり



10月 3期目 井上町政スタート



瀬戸町職員の給与を公表します (4役及び医師を除く)

区分	瀬戸町			国		
退職手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	21.0月分	28.875月分	勤続20年	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	33.75月分	44.55月分	勤続25年	33.75月分	44.55月分
	勤続30年	41.25月分	54.45月分	勤続30年	41.25月分	54.45月分
	最高限度額	60.0月分	62.7月分	最高限度額	60.0月分	62.7月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		定年前早期退職特例措置 (2~20%加算)		退職時特別昇給制度

時間外勤務手当	14年度	支給総額	7,568千円
		職員1人当たり支給年額	98千円
13年度	支給総額	7,358千円	
	職員1人当たり支給年額	96千円	

区分	内 容	国との制度の異同	国の制度と異なる内容	
扶養手当	A 配偶者 14,000円	同		
	B 配偶者以外			
	① 2人までそれぞれ 6,000円 職員に扶養親族でない配偶者がある場合は、そのうち1人について 6,500円 職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人について 11,000円			
	② ①以外1人につき 5,000円 ③ 満16歳年度初から満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円を加算			
住居手当	A 職員の居住する借家、借間 ① 月額23,000円以下の家賃を支払っている職員 家賃の月額から12,000円を控除した額 ② 月額23,000円を超える家賃を支払っている職員 家賃の月額から23,000円を控除した額の1/2 (その控除した額の1/2が16,000円を超えるときは16,000円)を11,000円に加算した額 B その所有に係る住宅に居住している職員で世帯主である場合 月額1,000円 (ただし、新築又は購入した住宅に係るものについては、当該新築又は購入の日から起算して5年間は2,500円)	同		
通勤手当	(自動車等の使用者) 使用距離が	同		
	片道 5km未満			2,000円
	5km以上10km未満			4,100円
	10km以上15km未満			6,500円
	15km以上20km未満			8,900円
	20km以上25km未満			11,300円
	25km以上30km未満			13,700円
	30km以上35km未満			16,100円
	35km以上40km未満			18,500円
	40km以上			20,900円
その他交通機関等の利用者についても支給制度有				

(5)

①職員の平均給料月額、平均年齢の状況 (平成15年4月1日現在、一般行政職)

区分	平均給料月額	平均年齢
瀬戸町	326,597円	45.1歳
国	327,623円	40.5歳

②職員の初任給の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	瀬戸町		国	
	決定初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	161,000円	171,500円	185,600円
	高校卒	139,500円	149,200円	149,200円

③職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	経験年数			
	7~10年	15~20年	20~25年	
一般行政職	大学卒	207,600円	300,600円	357,300円
	高校卒	185,600円	248,400円	339,000円

(注) 経験年数とは、卒業後ただちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

④級別職員数の状況 (平成15年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	係長	係長	課長補佐	課長	総務課長	
職員数(人)	1	9	17	16	18	7	5	73
構成比(%)	1.37	12.33	23.29	21.92	24.65	9.59	6.85	100.00
昇(1年前の構成比)	2.60	14.29	27.28	22.08	20.78	9.09	3.90	100.00

⑤昇給期間短縮の状況

区分	区 分		人 数
	職員数(A)	昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員(B)	
14年度	職員数(A)		78人
	昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員(B)		7人
	比率(B/A)		8.97%
13年度	職員数(A)		79人
	昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員(B)		6人
	比率(B/A)		7.59%

⑥職員手当の状況

区分	瀬戸町	国
期末手当 勤奨手当	(平成14年度支給割合)	(平成14年度支給割合)
	期末手当 勤奨手当	期末手当 勤奨手当
	6月期 1.45月分 0.60月分	6月期 1.45月分 0.60月分
	12月期 1.55月分 0.55月分	12月期 1.85月分 0.55月分
	3月期 0.50月分	3月期 0.20月分
	計 3.50月分 1.15月分	計 3.50月分 1.15月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置有		職制上の段階、職務の級等による加算措置有

(4)

まちの話題

都市と田舎との交流会

町では、定住促進の一環として十一月九日(日)、東京都内のホテルで「都市と田舎との交流会」を開催しました。同交流会には、東京都やその周辺の府県から田舎暮らし



東京、都市と田舎の交流会

今回の参加者は少ない応募でありましたが、グループ別の意見交換の席上、漁業、農業、住宅、仕事、医療福祉等について活発な意見や質問が出され、田舎暮らしに対する強い思いが感じられました。

田舎のよさをPR 定住促進イベント開催

瀬戸町で田舎暮らしを体験する 移住体験ツアー

東京で「都市と田舎の交流会」が開かれてから二週間後の十一月二十二日から二十四日の三日間、「瀬戸町移住体験ツアー」を開催しました。今年度は昨年度の関西圏から関東圏に変えて行い、都市部から二十組、三十名を招き、農家、漁家、民宿等に滞在し、農業、漁業の体験をしてもらう試みを行いました。

一日目は、町内各所を視察、その後、町民センターで交流会を開催。瀬戸町には「三つの壺」がある」と述べられ、



音楽会



素直な歌声心に響く

十一月二十六日、町民センターで小中学校音楽発表会が開催されました。町内の小中児童、生徒がそれぞれ合唱と合奏を披露し、素直できれいな歌声と巧みな楽器の演奏に、会場で聴き入っていた観客の皆さんから拍手が終る度に大きな拍手が沸き起こっていました。



一つ目は、人情豊かで温かみがある。二つ目は、すばらしい自然がそのまま残っている。三つ目は、海・山の幸に恵まれている。と、この壺の中心で暮らすことでの田舎の良さをアピールしました。続いてビデオの上映後、瀬戸町紹介、定住について説明し交流会を行いました。

一日目は、各受け入れ先での農業、漁業等の作業体験をしました。それぞれ初めての経験であり、親切な対応と恵まれた自然環境に惹かれたという参加者が多く、「人情と自然」に関心が高まりました。今後は、町と今回瀬戸町を訪れた方々のネットワークを大切にしたがら定住促進を図っていきたくと考えています。



三机小 おもちつき

十二月七日(日)、三机小学校(長野県道校長以下児童三十九名)で家族を親日が行われ、各学年毎に総合的な学習の時間や研究した事情を、わくわく発表会で報告したり、お父さん方や地域のおお寄りの参加を得て、児童達は昔ながらのふすまきねでお餅つきを体験し、とても楽しそうでした。

主な議案の説明

▽十五年度一般会計補正予算
伊方・瀬戸・三崎町の庁舎や公共機関を結ぶ光ケーブル敷設など新町の高情報化事業負担金として九千九百万円を増額補正するもの。補正後の予算総額は二十八億五千八百万円となる。

▽特別職給与条例並びに議会議員報酬等条例の一部改正

特別職報酬等審議会の答申を基に特別職並びに議会議員の報酬等について見直しを図るもの。昨今の経済情勢を考慮し、報酬額は据え置き、期末手当は引き下げる改正を行った。

▽職員給与と条例の一部改正
人事院が調査した民間給与水準と比較し、職員給与の見直しを図るもの。経済不況による民間給与水準の低下に伴い、職員給与を引き下げる改正を行った。

十一月臨時町議会

十一月二十一日に開催された臨時町議会に、平成十五年度一般会計補正予算案など七議案が上程され、審議の結果いずれも原案のとおり可決されました。

清水太郎氏に法務大臣より 感謝状



走り幅跳びで県大会出場

「自己記録出せずに残念」
小の大会で活躍し、県大会でも活躍した清水太郎君(6年)が、走り幅跳びで県大会に出場した。大会では3.97mで2位入賞を果たした。大会では3.98mで推し出したが、よく頑張りました。清水君に感想を聞きました。清水君は「大会では4m越えを目指して練習したけど、自己記録出せずに残念です。でも、2位入賞できて良かったです。」

瀬戸町漁協 福島氏の功績を讃え記念碑建立



記念碑建立式典開催

瀬戸町漁業協同組合ではこの春、前代表理事組合長 福島朝行氏(七十一歳、川之浜の十三日)と、漁業組合で記念碑建立式典を開催しました。町長、助役はじめ町、県産関係者、県漁連会長、県、郡内の漁業団体代表など、大勢の方々列席の中、開式が行なわれ、来賓を代表して町長、県漁連会長が福島氏に敬意を込めて祝辞の言葉を述べました。出席者皆さんから盛大な拍手が送られました。

福島氏は四十一年平成十五年まで連続十三期漁協組合長を務め、四十五年まで三十二年間連続九期町議会議員を務め、その間十二年に三議長の職に就任し、豊富な知識と実行力、的確な判断力、類まれな経営手腕を発揮され、現在の瀬戸町漁協の発展と安定した経営を築かれました。

三崎高校だより

文化祭開催

十一月九日に三崎高校文化祭が開催されました。パザールは開始一時間で売り切れるところもあり、好評のうちに無事終えることができました。開会式からたくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました。

☆文化祭を終えて☆

PTA会長 阿部 勇二
文化祭の数日前、急にPTAで何かイベントをしようということになり、郷土料理の

「煮混ぜ」を作ることになりました。前日に準備のため学校を訪れると、当日に向けて準備に取り組む生徒たちの姿がそこに見えました。当日も朝早くに学校へ行くと同じ光景を目にしました。開会式後のクラス対抗合唱コンクール・パザール・実演販売・展示などの場において、私たちPTAや、文化祭にお越しただいたご来賓・一般の方々が目にする生徒たちの姿の基本が、その準備段階にあるというところを実感させられました。わが校は確かに小規模校ではありますが、それが故に生徒ひとりひとりに活躍の場が与えられる利点があると強く感じた文化祭でもありました。合唱コンクールでの堂々とした発表態度、その歌声を整然と聴く態度、いずれも立派なものでした。文化祭での生徒たちの姿の向こう側にそれまでの努力する姿を想像するとき、彼らを支援していただいたたくさんの方々の方々が浮かび感謝の気持ちでいっぱいです。地域の

方々にも大変お世話になりました。この感謝の気持ちを生徒たち自身にもあることを信じています。三崎町の海で採れたシイ(亀の手)と瀬戸町の畑で採れたさつま芋で作った郷土料理の「煮混ぜ」は、除きまで好評でした。今後とも本校を、地元の高校として温かく見守っていただきますようお願いいたします。

*瀬戸町助役

清水助役に「町づくりに人づくりに」と題して講演をしていただきました。今春完成した大きな話題をよんでいる十一基の風車が起す電力、介護施設あいじゅ、町が提供する



住宅地など、佐田町から全国へと瀬戸町を発信していくという力強さと、熱意を感じた講演でした。行政に聞わっておられる方から直接お話をうかがうことができ、とても貴重な経験となりました。

豊かな体験活動 お世話になりました

十一月二十八日、十二月一日の二日間、第二回の豊かな体験活動が行われ、瀬戸町の農家の方に協力をしていただき、みかんの袋かけをさせていただきました。天候にも恵まれ、色づき始めたみかんにひとつひとつ袋をかけていくことで、農家の仕事の大変さを実感し、わずかながらありますが、地域のお役にたてたのではないかとこの充足感を感じることができたようです。お世話になり、ありがとうございました。

曹原 葵さん(大久) 清見の袋かけの作業が初めてにしてはまあまあ作業振りでした。作業量より怪我をしないかと心配でしたが、農業に就く生徒さんは少ないと思うが、今後もこのような実習は続けていきたい。

佐々木チサエさん(大江) 生徒五人と先生の六人で清見の袋かけ。一時間三十分程度の作業時間で、清見の樹十本が終了。昨年、清見の収穫にきていたとき、三十軒車を収穫。収穫後、率先して車への積み込みもしていただき、助かりました。

地震対策(南海地震に備えて)

第一分署だより

地震はいつ襲ってくるかわかりません。いざという時にあわてず行動できるよう日頃から考えておきましょう。

商店街・道路

- その場に立ち止まらず、頭をカバンなどで保護して近くの空き地などへ避難する(ガラスの破片、看板などの危険物の落下を回避する)
- 逃げ場無しの状態を避けない(落下の危険がないといっても開口の広い木造の建物や自動販売機、プロックのそばなどへは避難しない)。



車を運転中

- 地震を感じたら徐々に速度を落とし、道路の左側に寄せてエンジン切る。
- 揺れがおさまるまで車外に出ず、ラジオで情報を得る。
- 車を離れるときは必ずキーはつけたまま、ドアロックもしない。



家中

- テーブルなどの下に隠れ、身を守る(余裕があれば、手近の座布団や枕などで頭を保護する)。
- 外へ逃げるときはあわてずに(互やガラスなどの落下物に注意し、落ちるまで行動を)。
- 避難口を確認する(ゆがみで戸が開かなくなることも、とくにマンションなどの中高層住宅では 逃げ道を失い危険)。
- 2階にいたら階下に降りない(1階より2階のほうが安全性が高い)。
- 確足で歩かない(ガラスの破片などには注意)。
- 火の始末はすみやかに(コンセントやガスの元栓の始末も忘れず)。
- 乳幼児や病人、お年寄りの安全確保を。



海岸・がけ付近

- すみやかにその場から安全な場所へ避難する。海岸の場合は、高台などに避難し津波情報をよく聞く(解除されるまで絶対に海辺などの低地には近づかない)。



八幡浜地区消防署 第一分署

みんなの作品

三机小学校三年生

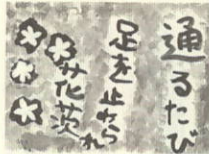
松谷 頼明 くん



作品名 「ドラゴン」

瀬戸中学校三年生

寶榮ゆかり さん



作品名 俳句画 「通るたび 足を止められ 花茨」

この俳句は、白い花茨がきれいに咲いていた五月に作りました。その花茨を見て私は、思わず立ち止まって見えてしまいました。

火をはく、ファイヤードラゴンです。口を大きく開けて、今にも動き出しそうです。このドラゴンに乗って、世界を旅してみたいな。

